

マルヤマ カズヨシ
丸山 一芳 教授

経営学部 経営学科

■ 研究業績等

【著書】

- ・著書 『地域産業のイノベーションと流通戦略：中小企業の経営革新と地域活性化（分担執筆）第3章「名古屋市の酒造メーカーによる日仏間の知識移転とイノベーション—萬乗醸造の事例分析—」第8章「新潟県阿賀野市におけるバイオベンチャーの海外展開—バイオテックジャパンによるフィリピン進出の事例分析—」千倉書房（共著）：2020/10
- ・著書 『地域産業の経営革新：中小企業の活性化と地域創生（分担執筆）第2章「伝統産業の経営革新—200年企業玉川堂（燕市）の事例分析—」税務経理協会（共著）：2018/12

【論文】

- ・学術論文 「伝統産業におけるイノベーションを起こす企業家精神—日本酒における塩川酒造の事例研究—」関西ベンチャー学会誌 関西ベンチャー学会 Vol.9:26-34（単著）：2017/03
- ・学術論文 「総合型クラブにおける理念浸透が経営に与える影響—北信越地区の総合型クラブの事例から—」事業創造大学院大学紀要 事業創造大学院大学 第8巻（第1号）:pp.45-59（共著）：2017/04
- ・学術論文 「着物産業における革新と多様性のマネジメント—十日町市株式会社さきものブレインの事例研究—」事業創造大学院大学紀要 事業創造大学院大学 第8巻（第1号）:pp.77-90（共著）：2017/04

【学会発表】

- ・産地の活性化における中小企業と行政による知識創造—八尾市の事例分析—（日本地域政策学会第21回全国研究大会）：2022/06
- ・イノベーション普及プロセスとオープンファクトリー—DESIGN WEEK KYOTO の事例分析—（日本創造学会第43回研究大会）：2021/10
- ・伝統産地の革新における外部人材と連続的知識創造—福井県におけるRENEWの事例分析—（日本創造学会第42回研究大会）：2020/11

キーワード

オープンファクトリー オープンイノベーション 産地 工場 現場 公開 暗黙知

対応可能なもの | ■講演 ■研修 ■研究相談(学術指導) ■学術調査 ■コメンテーター ■共同研究・受託研究

「オープンファクトリー」

—産地における中小企業連携によるイノベーション—

研究の概要

本研究の目的は、伝統産業などの産地における地域イノベーションについて、知識を鍵概念とした理論的モデルを構築することです。特に、「オープンファクトリー」と呼ばれる全国40か所以上の産地で開催されている地域イノベーションシステムを対象として比較事例分析を実施しています。代表的なものは、新潟で開催されている「燕三条 工場の祭典」、福井の「RENEW」、京都の「DESIGN WEEK KYOTO」、大阪の「FactorISM」などです。

この「オープンファクトリー」とは、産地の企業が連携して、一定期間に複数の製造現場で普段は見せることのない工場や職人の技をあえて公開し、来場者と職人が直接交流・体験するイベントです。このオープンな交流がもたらす新デザイン、事業承継、海外販路の開拓、異業種によるコラボレーションといったイノベーションのプロセスやメカニズムについて明らかとしたいと思います。この産地を革新する現象について個人研究と、経済産業省近畿経済産業局との連携において調査・研究・発表しています。

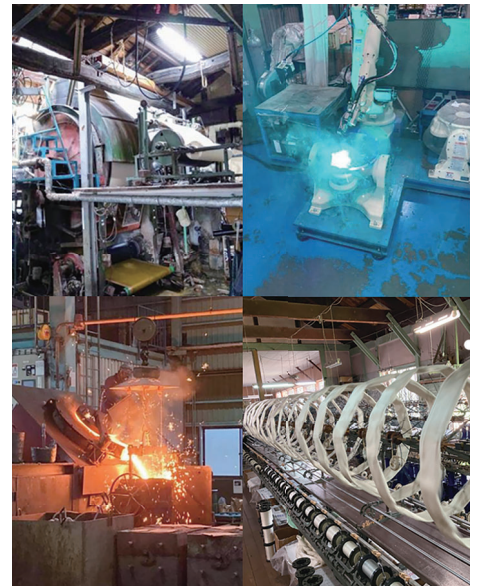
研究の詳細

□研究・技術のプロセス ■研究事例 ■研究成果 ■使用用途・応用例 □今後の展開

新潟の「燕三条 工場の祭典」、福井の「RENEW」、京都の「DESIGN WEEK KYOTO」、大阪の「FactorISM」といったオープンファクトリーの事例についてフィールドワークを複数年に渡って実施しています。また、鍵となる企業、行政、大学、デザイナー、コンサルタントの方々にインタビュー調査を実施しています。そして、産地のイノベーションという視点から知識創造、知識共創、知識移転、越境などを鍵概念にこの研究を発表してきました。

その成果は、経済産業省近畿経済産業局令和3年度「関西の地域一体型オープンファクトリーを発展させるテクニカル・ビジット及びグッド・イミテーション実証調査報告書」においても研究会の座長を担当し、作成に協力することで還元しています。

広く社会にわかりやすい還元として、日本経済新聞では、2021年10月6日ならびに2022年4月22日の関西経済面にてオープンファクトリーについてコメントしています。また、NHKでは2022年2月4日放送NHK総合ニュースきん5時の番組制作に協力し、コメントもしています。

産学官連携先に向けた
アピールポイント

- ・現場の手触りを大切にして、理論的にも実務的にも示唆のある調査・研究を目指しています。
- ・2022年度は、経済産業省近畿経済産業局とのオープンファクトリー調査事業、九州経済産業局との中小企業の人材確保支援事業、一般社団法人京都知恵産業創造の森との日本酒業界調査などを実施します。

ご連絡窓口

京都橘大学リエゾンオフィス（学術振興課） TEL：075-574-4186 E-mail：aca-ext@tachibana-u.ac.jp